

“納涼会”で暑さを吹っ飛ばそう！！

関西代表 向野幾世（奈良市）

奈良盆地の夏は、老いの身には応える。

誰の言葉だか--「暑さ寒さは彼岸まで、は昔のこと。まともな暑さ寒さは、20世紀まで」と。昨今の夏は放っておいたら身体を壊す暑さになってしまった。だからこそ納涼会を！！

7月18日(火)夜6時、会費5000円、ビアガーデン・ホテルリガール春日野に、92歳～50歳までの年齢の差などなんのその、13名が集う。

この日、楽しいハプニングが二つあった。

〈その1〉乾杯の音頭谷口氏からいい話。この日、谷口氏は、膝を痛めたということで、イタリー製の素敵なステッキをお持ちになって現われたが、杖を持ったことで学んだことがあると。身障者を見る目が変わり、杖を通して人の温かさも分かったとのこ



と。ある日、役所を訪ねた時、3階までは行くことができないと伝えると、逆に役所の人降りてきてくれたとのこと。生きていく上でマイナスは、プラスにもなると思ったと。プラス発想の音頭。

〈その2〉飲み会とは思いつつ、家でとれた野菜を皆さんにと、車で来た会計の竹原さん。日頃お世話



になっているのだから今日は飲んで欲しい、車は「代行」をお願いすることにして皆でカンパは如何と羽場さん。こうして皆で気持ち良く飲み放題を愉しんだ次第。ターンテーブルの上のご馳走は途切れることなく、ビールはピッチャーに大ジョッキ、水割り、ウイスキー、ワインなんでも。

いつの間にか、カラオケが始まり、歌に添えてダンスもと、いつ果てるともない宴に。9時過ぎに代行タクシーのお迎え、送迎バスの乗車案内に、やむなく宴はおひらき。

閉めの挨拶は野原さんと谷口さんの漫才。実に楽しい納涼会でした。



納涼会に参加して

出雲晋治（大和郡山市）

参加者13名。和洋の料理に舌鼓をうち、美酒を堪能しながらの歓談。

私たち会員は、夢を持って元気に百歳を迎えたいと願っています。夢を語ってもらいました。

- ・セレッソ大阪の優勝
- ・美味しいものを食べ、お酒を飲んで、死ぬまで幸せを感じていたい。



から始めて、

- ・すてきな人に囲まれていたい。
- ・いのちを自分以外のために使いたい。
- ・健康で、社会の役に立ちたい。
- ・豊かな老いでありたい。人の世話にならずに上手に死を迎えたい。

に至り、最後は

- ・夢は心の中にしまっておくものです。

になりました。夢って、ほかの人に言うものではなく、ひそかに心の中にしまっておく“あこがれ”なのかもしれません。



最後は、カラオケタイム。みんな十八番を歌いました。選曲にも個性が出ていました。

夕刻からの開会であったため、参加者がリーダーに偏ったかもしれません。多くの人に参加できるようにするためには、もう少し早い時間帯にすることも考えてみてはどうでしょう。

秋の例会 2017 のご案内

「元気に百歳」クラブ・関西設立 15 周年記念例会になります。新たな歩みへの弾みをつける会にしたいと存じます。お友達をお誘いの上多数ご参加下さい。ビジター歓迎！

日時：11月9日（木）10:30~14:30

会場：ホテル日航奈良

奈良市三条本町 8-1 TEL：0742-35-6868

JR 奈良駅すぐ

第1部 講演 テーマ未定

講師 西端 春枝 様

浄土真宗大谷派浄信寺副住職

商業界ゼミナールエルダー

第2部 アトラクション

(1) ダンスパフォーマンス

(2) わたぼうしミニコンサート

詳細は追ってお知らせします！